



東小松川だより

令和8年4月27日(月)
江戸川区立東小松川小学校
5月号

「昭和100年を迎えて」

校長 藤島寿晴

1926年12月25日大正の年号が終わり、この日から「昭和」が始まりました。同月の31日までの7日間が昭和元年です。昭和が終わるのも昭和64年(1989年)1月7日で、昭和天皇が崩御された日です。翌日から30年間ほど続く平成の時代となり、現在は令和の世の中となりました。この年号はそれぞれその時代の天皇陛下が在位された期間を指します。徳川幕府や各地方の藩が治める幕藩体制から天皇を中心とした中央集権国家に転換した明治期は45年間。次が僅か15年間の大正期。それらと比べると64年間という時間はとても長い時代だと言えます。昭和の時代は戦争そして敗戦といった暗い影と戦後の復興と世界トップの経済成長を果たした国となった激動の時代でした。現在の日本国も当然ながら昭和時代の影響が様々な面に残っています。20年間ほど昭和時代を過ごした私には、その後の平成・令和の世の中の変化は、白目を剥きそうになるくらいのコペルニクス的な転換だったと捉えています。しかし、武士の世の中から散切り頭が変わった明治期も、軍国主義から民主主義が変わった1945年の終戦後も、それまで当たり前でそうすべき、いやそうせねばならなかったことが「誤り」であるといった、これまでと真逆な考え方や行動を求められたわけですから、時代の変化というものはそういうことなのでしょうね。そしてその変化に対応できないものは、取り残されてしまうということなのでしょうね。残酷ですね。ここまで来れば勘のいい皆さんはもうお気づきですね。ってことは「正しい・間違い」も「よい・悪い」も「正義と悪」も絶対じゃないんだってことですね。その時の世の中?政治?権力?が決めるのでしょうか。だからその時の正義や世の論調に反対する声があることも尤もですし、世の中?政治?権力がそういう声を潰そうとすることは、そりゃそうなんだけれども、やっぱオカシイって思うんですね。

力をもった人物・組織が自分の主張を通そうとして、理由を作って正義のスパイスを振りかけて、カタチの上で整ったってことで、ドラえもんやジャイアン並に無理強いをするっていうのはこれまでの歴史でも、よく見られたシーンです。今我々が生きている現在でも世界のどこかで起こっていることですね。世の中はそういうもんだよって言うってしまうのが大人なら、尾崎豊のように「○○したバイクで走り出し」、夜のしじまに“ロックンロール!”と叫びたいと思う私は、きっと大人になれないピーターパン症候群かもしれないと自己分析しています。そういえば、4月29日には昭和100年の記念式典を、政府がするそうですね。今月もよろしくお願ひします。

【5月の行事予定】★遊び場開放

1	金	視力検査（欠席者のみ） 安全指導 全国学調児童調査
2	土	
3	日	憲法記念日 ★
4	月	みどりの日 ★
5	火	こどもの日 ★
6	水	振替休日 ★
7	木	兄弟班活動
8	金	尿検査2次配布
9	土	
10	日	★
11	月	消防写生会（1、2年） 尿検査2回収 なわとびチャレンジウィーク始
12	火	眼科検診（全）
13	水	委員会活動
14	木	心臓検診（1年） 内科検診（1、2年）
15	金	全学年5時間授業（校内研究日のため）
16	土	
17	日	★
18	月	尿検査2回収2回目
19	火	避難訓練
20	水	クラブ
21	木	なわとびチャレンジウィーク終
22	金	体力テスト
23	土	
24	日	中央地域まつり ★
25	月	
26	火	水道キャラバン（4年） 脊柱側弯検診
27	水	安全指導教室（1年） 色覚検査（4年希望者） クラブ
28	木	
29	金	体力テスト（予備日）
30	土	
31	日	★

《6年生が頑張っています！》

6年生が1年生の教室へ行き、朝の支度や、給食や掃除などを手伝っています。中休みには1年生の教室前まで来て、1年生の様子を見ている姿がとても微笑ましいです。

今後も東小松川小学校のリーダーとしてたくさん活躍してくれることと思います。



《1年生を迎える会》

1年生を迎える会が4月24日（金）に行われました。全校での校歌と、各学年からの学校生活に関する出し物で、1年生を大歓迎する会となりました。

1年生は「お兄さん、お姉さんありがとう」の気持ちを込めて、「1年生マーチ」を歌いました。



おめでとうございます！

「第21回 東京都少年剣道大会」 団体戦（江戸川区代表）

準優勝 6-1 新山 拓実：個人優秀選手賞

6-2 久保田 凌功

4-2 新山 凜歩：個人優秀選手賞

3人は「第1回 アジア・オセアニア剣道選手権大会」

にて東京都代表として演武します。

「第1回 港区空手道錬成大会」 小学3年生 女子初級

優勝 3-4 松木 琴音